

AHD200万画素 屋外用カメラ  
(バリフォーカル、赤外線投光)



# TR-H211CV

## 取扱説明書 (保証書付)

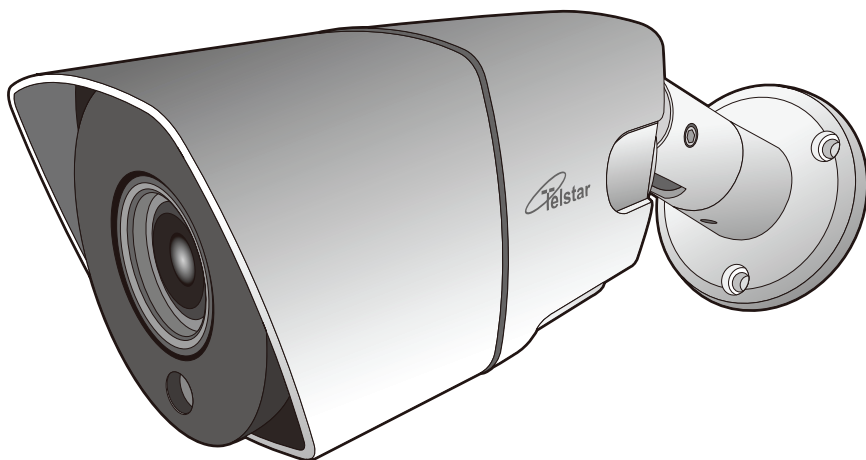
Full HD  
1080

AHD

UTC

CVBS  
960H

アナログ



この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 電源を入れる前に、この説明書をよくお読みになってからご使用ください。
- この説明書は大切に保管していただき、必要なときにお読みください。

# 特長

- 2.4 メガピクセル CMOS センサー搭載
- AHD2.0 対応 Full HD (フルハイビジョン) の高解像度映像 (1920×1080)
- 既設のアナログ(CVBS)カメラ配線を活かしながらFull HD画質でモニタリング可能
- 水平画角約 94° ~ 35° のバリフォーカルレンズ搭載
- アナログ(CVBS)映像の出力が可能なので、アナログレコーダーやモニターテレビにもAHDコンバーター無しで接続可能
- 赤外線投光距離約20 ~ 25mの夜間撮影が可能 (白黒映像)
- 明暗の差の激しい被写体も自然に映せる WDR (ワイドダイナミックレンジ) 機能
- 夜間時などのノイズを軽減する NR (ノイズリダクション) 機能
- 赤外線照射による白とびを被写体に合わせて調整する スマート IR 機能
- 映像の一部を隠しプライバシーに配慮する プライバシーマスク機能
- 霧・雨などの天候の影響を少なくする フォグ緩和機能
- 映像の変化をお知らせする モーション機能
- UTC対応  
AHD 2.0レコーダー (別売) でメニュー操作可能※  
(アナログ(CVBS)映像出力使用時は不可)
- 防水仕様 (IP66 相当) で屋外に設置可能
- 天井・壁面どちらにも設置が可能

※ UTC対応AHD2.0レコーダー (別売) 使用で、カメラの設定を屋内のモニターテレビにて変更できます。

※ UTCコントローラーでは (UT-H02) 操作不可。

## ■ お知らせ

- ・本書の操作手順や画面表示は、本機のお買い上げ時の状態 (初期値) に基づいて記載しています。
- ・設定を変更した場合は、操作手順や画面表示が異なる場合があります。
- ・本書に掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- ・本書の記載内容は、将来、予告なしに変更する場合があります。

# もくじ

---

## お使いになる前に

本機はAHD2.0とアナログCVBS映像出力切替ができます。各機器にあわせて設定をしてください。

特長	02
もくじ	03
安全上のご注意	04
カメラについて	06
映像出力モードの設定	07
各機器との接続について	08
箱を開けたら、まず確認	09
設置をする前に	10
各部の名称	11
カメラの接続方法	12
カメラの設置方法	13
ズームとフォーカスの調整	17

---

## 設定

お買い上げ時の状態(初期値)で標準的な設定は済んでいます。必要に応じて、カメラから伸びたケーブル上の十字キーボタンか、オプションのUTC対応 AHD2.0レコーダー(別売)を使用して設定を変更します。

設定、こんなときどうする?	18
メニュー表示	19
露出	21
逆光補正	23
ホワイトバランス	27
デイ / ナイト	29
ノイズリダクション	31
スペシャル機能	33
調整	41

---

## 製品情報・その他





仕様	44
外形寸法図	45
別売りオプション	46
困ったとき	47
保証書	50













---

# 安全上のご注意










この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 絵表示について

 <b>警告</b>	この警告事項に反した取り扱いを すると、人が死亡または重傷を負う 可能性があることを示します。	 <b>してはいけない内容 です</b>
 <b>注意</b>	この注意事項に反した取り扱いを すると、人が傷害または物的損害を 負う可能性があることを示します。	 <b>実行しなければなら ない内容です</b>

 <b>警告</b>	
 ■ <b>水没させない</b> 火災、感電、けがの原因になります。	 ■ <b>雷が鳴ったら本体や電源プラグ、ACアダプターに触れない</b> 感電の原因になります。
 ■ <b>分解・改造・修理はしない</b> 火災、感電の原因になります。	 ■ <b>異物が入ったときは使用を中止する</b> そのまま使用すると火災、感電の原因になります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
 ■ <b>異常な状態で使用しない</b> (発熱、発火、発煙、臭気、異音があるなど)火災、感電の原因になります。 すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。	 ■ <b>落としたり、破損したときは使用を中止する</b> そのまま使用すると火災、感電の原因になります。 すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。
 ■ <b>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外での使用はしない</b> たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。	 ■ <b>電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む</b> 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
 ■ <b>電源プラグやACアダプター、コードなどに水をかけたりしない</b> 感電の原因になります。 ぬれた場合は、すぐに電源プラグやACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。	 ■ <b>電源プラグやACアダプターのほごりは定期的にとる</b> プラグにほごりがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災、感電の原因になります。 プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
 ■ <b>電源プラグやACアダプター、コードなどを破損しない</b> (傷つける、加工する、無理やり曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を乗せる、加熱するなど)傷んだまま使用すると火災、感電、けがの原因になります。 電源プラグやACアダプター、コードなどの修理は販売店にご依頼ください。	

## ⚠ 注意

-  ■ **不安定な場所や振動の多い場所には設置しない**  
(ぐらつき、傾きのある場所)落下などにより破損やけがの原因となります。
-  ■ **湿気の多い場所、結露が発生しやすい場所に設置しない**  
(風呂場、台所や水まわりなど)  
結露しますと電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因となります。温度差により結露(水滴)が発生しやすくなります。
-  ■ **高温になる場所に設置しない**  
(直射日光の当たる場所、車のトランク、ダッシュボードなど)機器の変形、電子部品の誤作動、故障、劣化などの原因となります。
-  ■ **ヒーターなどの熱器具の近くに設置しない**  
コードが溶けて火災、感電の原因となります。
-  ■ **埃の多い場所に設置しない**  
火災、感電の原因となります。
-  ■ **機器に重いものを置いたり引っ掛けたりしない**  
落下などにより破損やけがの原因となります。
-  ■ **コードを引っ張らない**  
電源プラグやACアダプターを抜くときはコードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
-  ■ **機器の重量などを満たす強度で設置する**  
落下などにより破損やけがの原因となります。
-  ■ **取り付けや配線を行う場合は必ず電源を切る**  
感電の原因となります。

## 使用上のお願ひ

ご利用の際、下記の影響を複合的に受けた場合、機器の仕様(耐久性)の限度を超える場合がございます。設置の際に配慮をお願いします。

- ・直射日光などによる影響
- ・夏の高温などによる影響
- ・降雨、強風、突風、台風などによる影響
- ・冬の低温、湿気、結露などによる凍結、積雪などによる影響
- ・塵、ホコリ、土、砂などによる影響
- ・海風などによる塩害の影響
- ・虫や動物、またそれらが出す有機物(糸、毛、抜け殻、糞、尿、体液、かじりかす、死骸その他)による影響
- ・熱源などによる影響
- ・特殊環境による液体や気体などによる影響
- ・その他機器に有害な影響を及ぼすもの

## プライバシー、肖像権について

防犯機器の設置や利用は、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

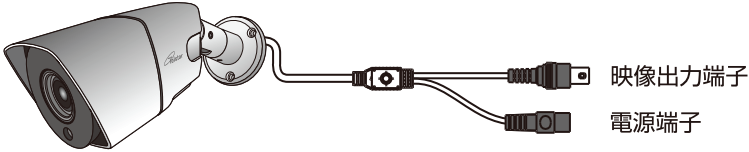
※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容貌、姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

## 免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・災害防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害については、当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取り付け・取り外しなど)により生じた建物などへの損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

# カメラについて

TR-H211CV は、AHD・アナログ(CVBS)両用タイプのカメラです。



## 【AHD とは？】

Analog High Definitionの略で、アナログ配線でハイビジョン画質の監視が可能になる防犯・監視カメラシステムです。AHDには1.0と2.0があり、本機はAHD1.0 (1280×720) から更に進化したAHD2.0 (1920×1080) を採用しています。従来のアナログ (CVBS) カメラをご利用の場合、既設の配線をそのまま利用でき、コストを抑えた機器の入れ換えが可能です。

## 【アナログ(CVBS)とは？】

コンポジット映像信号 (Composite Video, Blanking, and Sync) の略です。これまでのアナログ (CVBS) カメラが該当します。

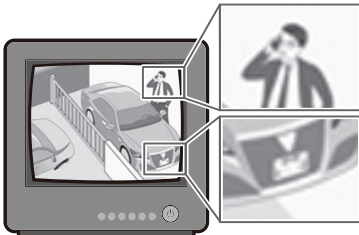
### 【弊社製品例】

VK-P600X・TR-858WCP・  
TR-857WCP・TR-855WCP・  
TR-204C・TR-2700WDI・  
TR-2500DI

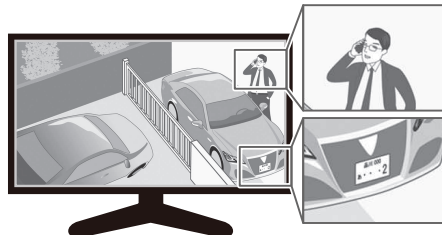
## 【AHD とアナログ(CVBS)の映像の見え方の違い】

AHD2.0カメラはアナログ (CVBS) カメラの約4倍の解像度のフルハイビジョン画質で映し出すことができます。画面は横長16:9となっています。

アナログ(CVBS)カメラ(50万画素以下)



AHD2.0 カメラ(200万画素)



画像はイメージです。

# 映像出力モードの設定

## 必ず設定してください

本製品はAHD/CVBSの出力切替ができます。接続するDVRやモニターTVの規格に合わせて設定を行ってください。

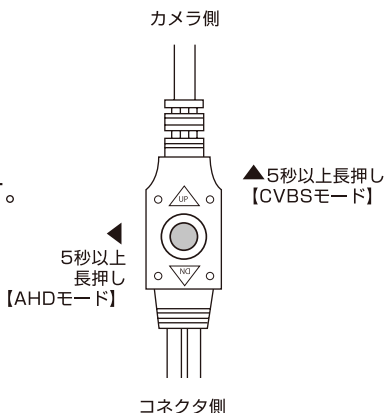
- 出荷時はAHDモードに設定されています。
- 接続機器の規格と合わない設定を行うと映像は映ません。
- NTSC・一般のテレビなどRCAモニターへ直接接続する場合はCVBSモードに設定してください。

### ■ 本体から出ているケーブルの 十字キーボタンで設定します

上に5秒以上長押し・・・CVBS方式

※解像度は960H(960×480)になります。

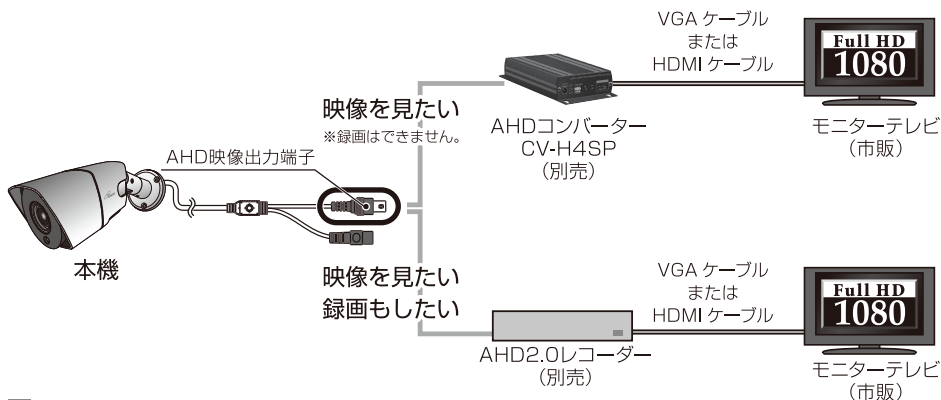
左に5秒以上長押し・・・AHD方式



# 各機器との接続について

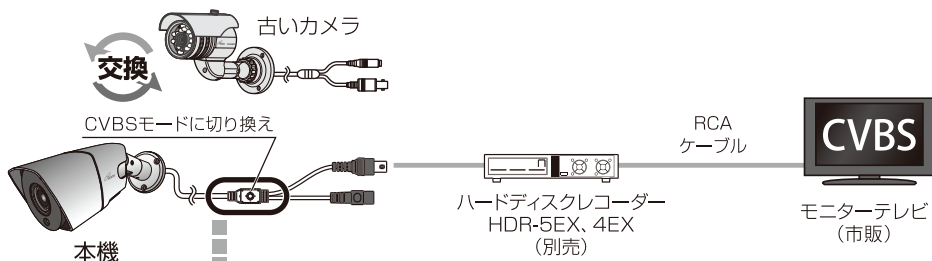
## 新規 AHDモード(工場出荷時)で使用

200万画素のフルハイビジョン映像で見たい・録画したい。

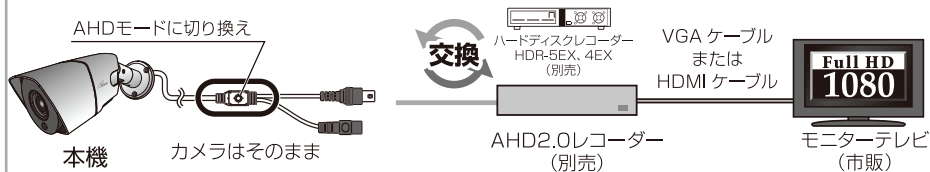


## 入替えまたは増設 CVBSモードに切り換えて使用

今使っている録画機器はそのままで既設のケーブルを活かし、カメラを入替えたい、または増設したい。



さらに将来フルハイビジョン映像のシステムに切り替えたい場合は、AHD2.0レコーダーへの入れ換えと、映像出力モードを切り換えます。



※他社 AHD レコーダーとの接続について全ての互換性を保証するものではありません。

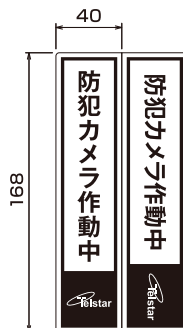
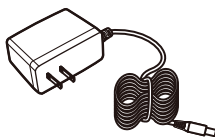
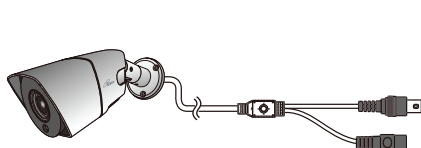
画像はイメージです。



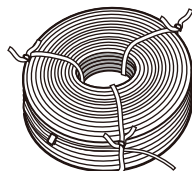
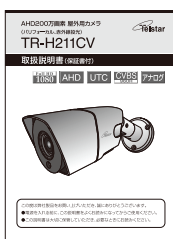
# 箱を開けたら、まず確認

本機をご使用いただく前に、すべての付属品が入っていることをご確認ください。  
不備な点がございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。

- カメラ本体  
(ケーブル長 約0.34m)×1
- ACアダプター  
(ケーブル長 約1.5m)×1
- 防犯ステッカー  
(40×168mm)×2
- ブラケット(本体装着済)×1



- 十字キーボタンカバー  
×1
- 取扱説明書  
(保証書付き)×1
- 接続ケーブル  
(ケーブル長 約20m)×1

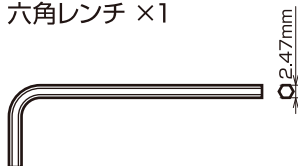


## 小袋内容

- 取付ネジ ×3
- コンクリート  
アンカー ×3



- 六角レンチ ×1

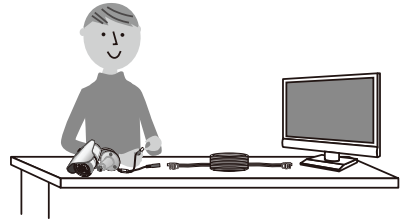


※六角レンチは付属品をご使用  
ください。

# 設置をする前に

## ■ カメラの仮接続

カメラとケーブルを仮接続します。  
接続方法は**カメラの接続方法**をご覧ください。  
▶12ページ



## ■ 映像の確認

映像を見るには、テレビのリモコンの『入力切替』ボタンを押し、カメラを接続したAHDコンバーター(別売)またはAHD2.0レコーダー(別売)の映像画面に切り換えます。

※詳しい操作方法はお手持ちのテレビの取扱説明書をご覧ください。

※映像の色調はご使用のモニターテレビや光源(太陽光、各種照明機器など)の状況により変化します。



## □ 映像が映らない時……

映像出力切り換えが正確になっているか、また接続ケーブルがしっかり接続されているか、AHDコンバーター(別売)またはAHD2.0レコーダー(別売)が正確に設定されているか、もう一度確認してください。各機器の規格がカメラに対応しているかご確認ください。

▶46ページ

## ■ 暗視撮影の確認

光の入らない大きめの箱にカメラを入れ、暗視撮影ができるかを確認します。  
映像は白黒になります。



### ■ カメラは絶対に開けない

絶対に開けないでください。  
故障の原因となります。

開封禁止

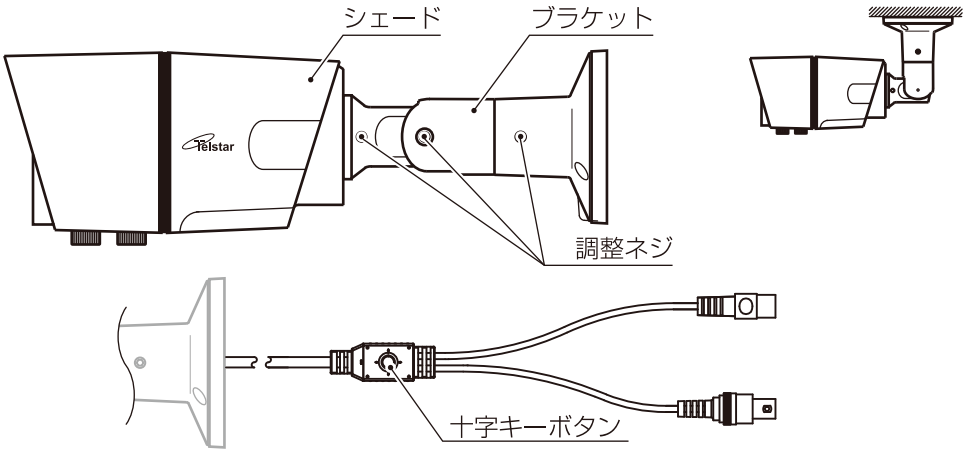


写真・イラストはイメージです。

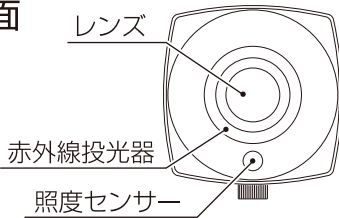
# 各部の名称

側面 壁面設置

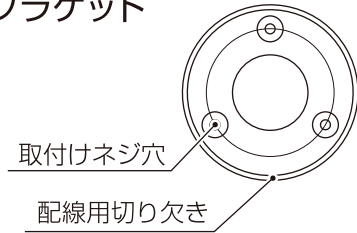
天吊り設置



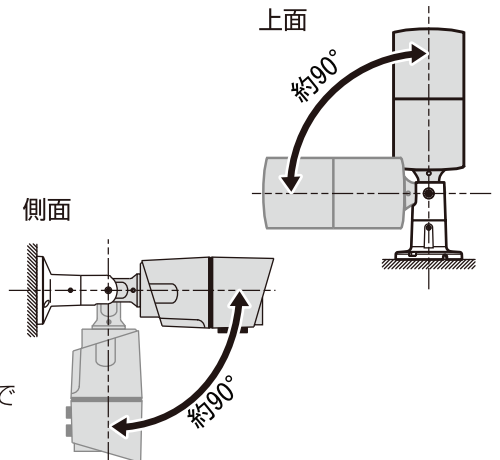
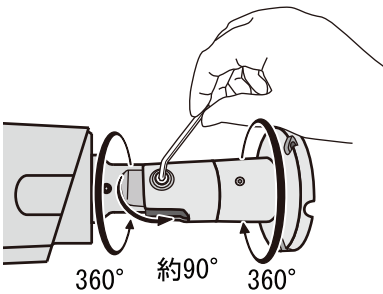
前面



ブラケット



## ■ブラケットの可動箇所と範囲

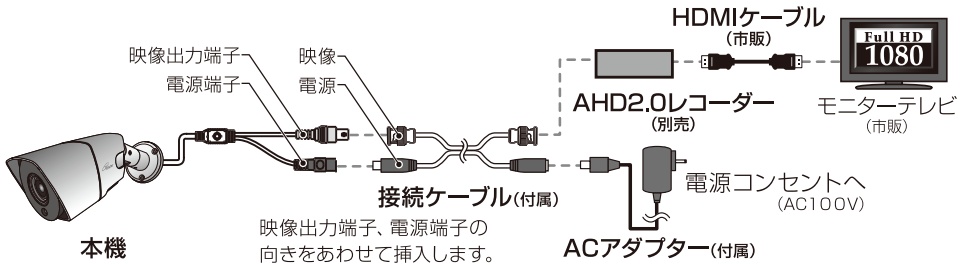


可動部を動かす時は、付属の六角レンチで調整ネジをゆるめます。

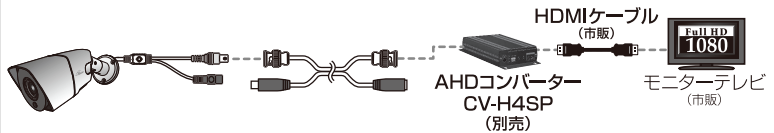
※ネジを紛失しないようご注意ください。

# カメラの接続方法

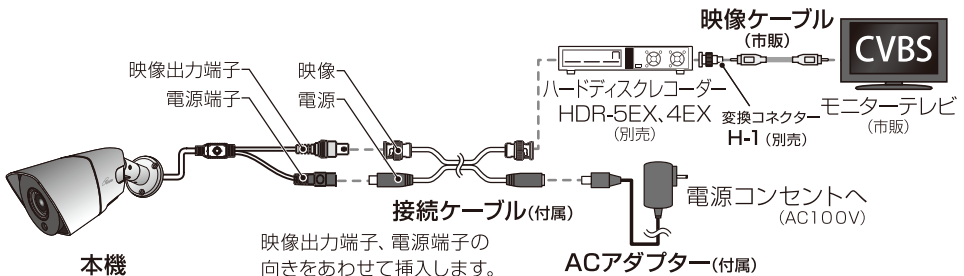
## 新規 AHD2.0 レコーダーに接続する場合(録画する)



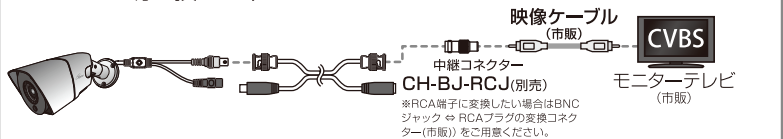
モニターテレビへ接続する場合(録画しない)は接続ケーブルの映像端子に AHD コンバーターを接続する。



## 入替えまたは増設 今使っているアナログ(CVBS)録画機器に接続する場合(録画する)

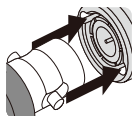


モニターテレビのビデオ入力端子に接続する場合(録画しない)は CVBS に切り換えて下さい。

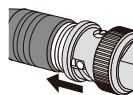


### ●映像出力端子 (BNC端子) の接続

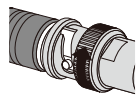
1. 図のように端子の突起を溝にあわせて。



2. 奥までしっかり挿入します。



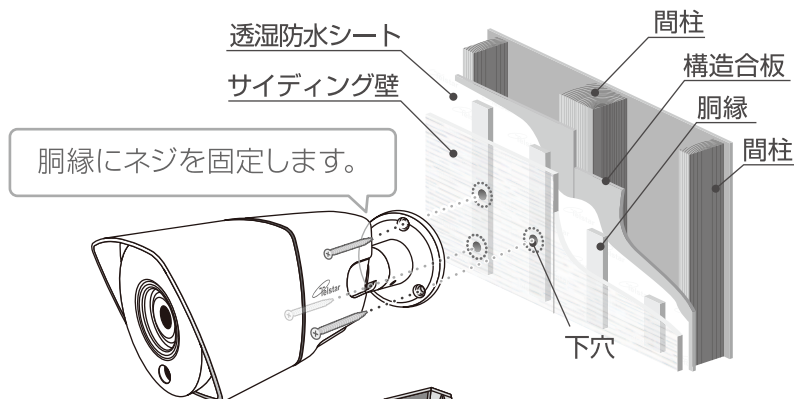
3. 端子を押し込みながら、止まるまで右にまわします。



# カメラの設置方法 ①

## ■設置面の強度の確認

設置面が本体や取付金具などの重量に十分耐えられるかをご確認ください。  
※十分な強度がない場合、落下して怪我の原因となります。



## ■必要な工具

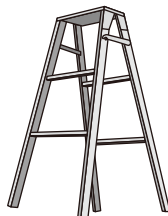


キリ



⊕ ドライバー  
No.2

ドライバーはNo.2  
を使用します。



脚立

※ご使用の際は転落に  
ご注意ください。



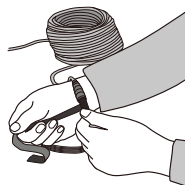
自己融着テープ

防水処理には必ず  
自己融着テープを  
使用します。

## 自己融着テープと塩ビテープのちがい

塩ビテープは巻きつけ時に重なった部分にどうしてもわずかな空間ができますが、自己融着テープは粘着層のゴムが溶けて密着するため、わずかな空間も埋め尽くし防水効果を発揮します。また、空気も遮断するため、腐食を防ぐ効果があります。

## 自己融着テープ(市販)の巻き方



全ての端子の  
接続部分を完全  
に隠すように  
巻きつけます。



自己融着テープは十字キーには巻かない

十字キーのボタンが押されたままになると誤作動の原因になります。



自己融着テープ

写真・イラストはイメージです。

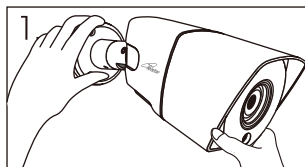
# カメラの設置方法 ②

## ■カメラの取付けと調整

本機の設置や接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを準備してください。  
接続する前に本機や接続する機器の電源を切ってください。

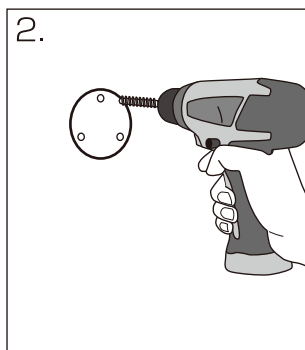
### 1. 設置場所の確認

- 本機を設置したい場所に仮置きし、撮影範囲の映像を確認しながら、設置場所を決定します。  
※ケーブルは必ず下に向けて配線してください。  
(ブラケットの中に水が入ることを防ぐため)



### 2. 下穴を開ける

- ドリルなどでφ3mm程度(付属の取付ネジを使用する場合)の下穴を開けます。



### 3. ブラケットの固定

- 取付ネジでブラケットをしっかりと固定します。

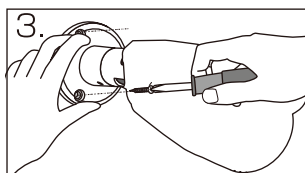


ドライバーはNo.2を使用します。

- ※コンクリートの壁面などに設置する場合は  
コンクリートアンカーをご使用ください。
- ※ネジを紛失しないようご注意ください。

### 4. カメラの向き調整

- カメラの向きを調整します。付属の六角レンチで調整ネジを緩め、カメラの角度を調整後、調整ネジをしっかりと締めます。



#### ■ 設置面の強度を確認する

取付ける際は本体、取付金具等の重量が十分耐えられるかご確認ください。十分な強度がない場合、落下して怪我の原因となります。



#### ■ 撮影映像を確認する

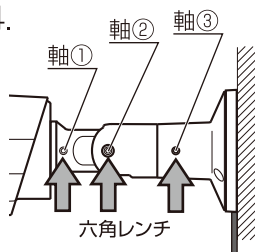
至近距離にある軒や壁面が映りすぎると、夜間時の撮影映像に支障をきたす場合があります。



#### ■ 定期点検をする

カメラは定期的に点検をおこなってください。カメラの角度調整の際は砂埃や塵などを除去してから再調整をおこなってください。

4.



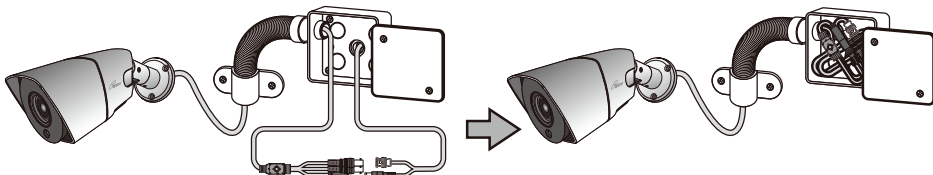
軸①、軸②、軸③の調整には付属の「六角レンチ」を使用します。

# カメラの設置方法 ③

## ■コネクタ接続部と十字キーボタンの防水処理のお願い

屋外で使用しているカメラのコネクタ接続部や十字キーは必ず防水処理をしてください。

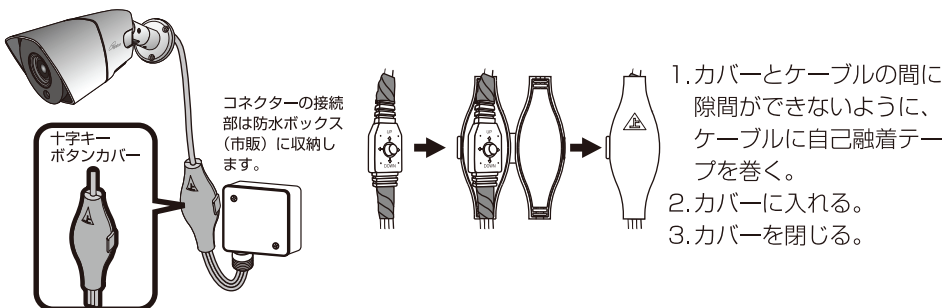
### 防水ボックスの使用例



ボックス内で配線をつなげます。

配線がスッキリとまとまります。

### 十字キーボタンカバーの使用例

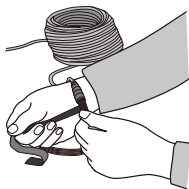


コネクタの接続部は防水ボックス(市販)に収納します。

十字キーボタンカバー

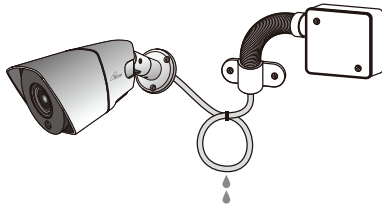
1. カバーとケーブルの間に隙間ができないように、ケーブルに自己融着テープを巻く。
2. カバーに入れる。
3. カバーを閉じる。

### 自己融着テープ(市販)の巻き方



端子の接続部分を防水ボックスなどに入れない場合は完全に隠すように巻きつけます。

### ケーブルの取り回し



雨水がケーブルをつたい入り込まないように、引き込む手前でU字にたるませたり、結束バンドで丸く束ねます。

**!** 自己融着テープは十字キーには巻かない

十字キーのボタンが押されたままになると誤作動の原因になります。



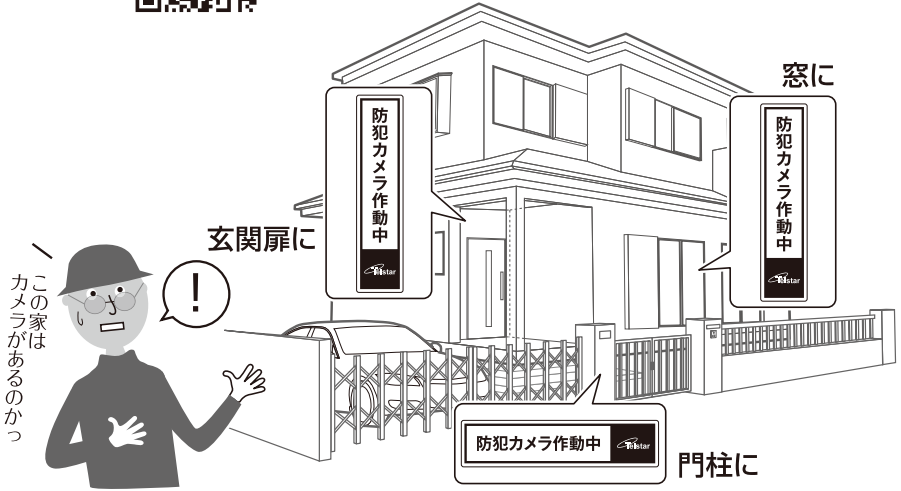
写真・イラストはイメージです。

# カメラの設置方法 ④

## ■防犯ステッカーで防犯効果をUP!

ステッカーを貼ることで「監視されている」という心理的作用により犯罪行動を抑止する効果があります。

防犯ステッカーの  
詳しい情報は



写真・イラストはイメージです。



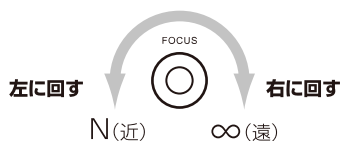
# ズームとフォーカスの調整

手動でズームとフォーカスの調整ができます。

## バリフォーカルレンズ調整ツマミ

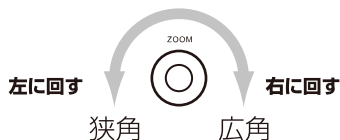
### ① フォーカス調整ツマミ

フォーカス(ピント)を調整します。



### ② ズーム調整ツマミ

画像の拡大縮小を行います。



前面側



# 設定、こんなときどうする？

目的から必要な設定ページを探することができます。  
お買い上げ時の状態(初期値)で標準的な設定は済んでいます。  
必要に応じて設定を変更します。

**設定をお買い上げ時の状態(初期値)に戻したい**

⇒“EXIT(終了)”⇒“RESET(リセット)”を選択。

決定ボタンを押す。

▶20ページ

**画角を変更したい**

⇒“ズームとフォーカスの調整”

▶17ページ

**映像が暗いので明るくしたい**

⇒“EXPOSURE(露出)”⇒“BRIGHTNESS(明るさ)”

▶21ページ

**逆光で被写体が暗いので見やすくしたい**

⇒“BACKLIGHT(逆光補正)”

▶23ページ

**夜間の映像の白とびを抑えたい**

⇒“DAY&NIGHT(デイ&ナイト)”⇒“D&N BW(白/黒)”⇒“IR SMART(スマートIR)”

▶29ページ

**映像のざらつきを抑えたい**

⇒“NR(ノイズリダクション)”

▶31ページ

**カメラに名前をつけたい**

⇒“SPECIAL(スペシャル機能)”⇒“CAM TITLE”

▶34ページ

**映像を左右や上下反転したい**

⇒“SPECIAL(スペシャル機能)”⇒“D-EFFECT”⇒“MIRROR(ミラー)”

▶34ページ

**映像に変化があった時に知りたい**

⇒“SPECIAL(スペシャル機能)”⇒“MOTION(動き検知)”

▶36ページ

**映せない場所を隠したい(プライバシーに配慮したい)**

⇒“SPECIAL(スペシャル機能)”⇒“PRIVACY(プライバシーマスク)”

▶38ページ

**設定を保存したい**

⇒“EXIT(終了)”⇒“SAVE&END(保存&終了)”を選択。

決定ボタンを押す。

▶20ページ

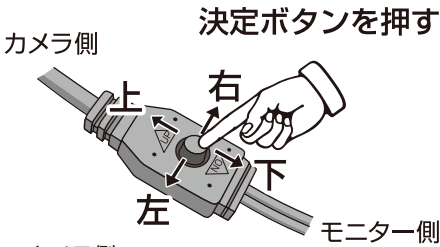
# メニュー表示 ①

お買い上げ時の状態（初期値）で標準的な設定は済んでいます。必要に応じて設定を変更します。UTC対応 AHD2.0レコーダー（別売）で設定します。

モニターテレビにメニュー画面を表示するには、カメラをAHDコンバーターCV-H4SP（別売）または、AHD2.0レコーダー（別売）に接続し、カメラ映像が映る状態にしておく必要があります。

## メインメニューの表示方法

十字キーボタンで操作する場合



カメラ側



十字キーボタンを略図で表します。

モニター側

メインメニュー	
1. LENS	MANUAL
▷ 2. EXPOSURE	←↓
3. BACKLIGHT	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. DAY&NIGHT	EXT ←↓
6. NR	←↓
7. SPECIAL	←↓
8. ADJUST	←↓
9. EXIT	SAVE&END ←↓

## 取扱説明書の使い方

十字キーボタンの操作方法を記号で説明します。



上下ボタンを操作します。



左右ボタンを操作します。



決定ボタンを押します。

# メニュー表示 ②

## 1. LENS (レンズ)

本機は《MANUAL(マニュアル)》で使用します。  
※《DC》を選択しての使用はできません。

## 2. EXPOSURE (露出) (露出補正)

▶21 へつ

周囲条件の明るさの変化に対して画面の明るさが一定となるように露出補正の設定をします。

## 3. BACKLIGHT (逆光補正)

▶23 へつ

逆光時などの明暗の差の激しい場合に補正方法の選択と詳細設定をします。

## 4. WHITE BAL (ホワイトバランス)

▶27 へつ

ホワイトバランス(光源による白の違いを補正)の方法の選択と詳細設定をします。

## 5. DAY&NIGHT (デイ & ナイト)

▶29 へつ

明るい昼間は特徴を捉えやすいカラーで撮影し、暗くなると自動的に白黒映像に切り換わり感度を上げて撮影できる、デイ & ナイト機能の選択と設定をします。

## 6. NR (ノイズリダクション)

▶31 へつ

夜間など低照度撮影時のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション (NR) 機能の選択と設定をします。

## 7. SPECIAL (スペシャル機能)

▶33 へつ

画面の上下反転や左右反転、設定した画像範囲に動きがあるとお知らせする動き検知機能、映像の一部を隠しプライバシーに配慮するプライバシーマスク機能などの設定をします。

## 8. ADJUST (調整)

▶41 へつ

接続するモニターやレンズなどに関する設定をします。

## 9. EXIT (終了)

《保存&終了 (SAVE&END)》：設定を保存し、カメラ画面に戻ります。  
《リセット (RESET)》：カメラをお買い上げ時の状態(初期値)にします。  
《保存しない (NOT SAVE)》：設定を保存せず、カメラ画面に戻ります。

# EXPOSURE (露出) ①

周囲条件の明るさの変化に対して画面の明るさが一定となるように露出補正の設定をします。

※昼夜を問わず補正をおこないます。実際の環境で光量を設定してください。



1. 決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メインメニュー)  
を表示します。

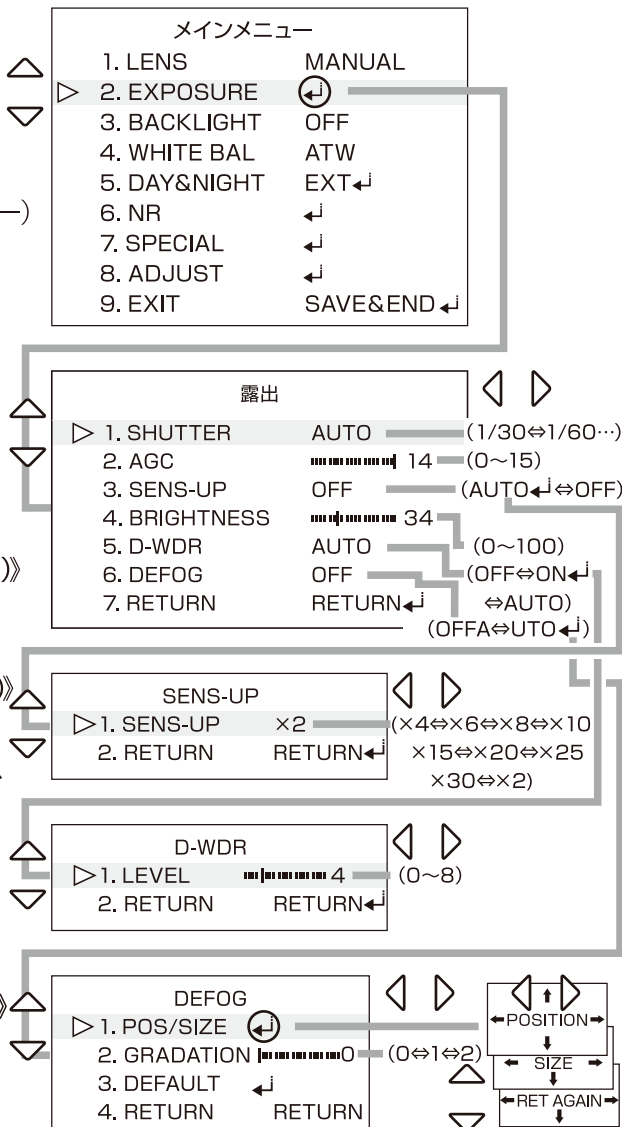
2. 上下ボタンで  
《EXPOSURE(露出)》  
を選択

3. 決定ボタンを押す  
⇒次の画面を表示します。

4. 上下ボタンで  
《SHUTTER(シャッター)》  
《AGC(オートゲインコントロール)》  
《SENS-UP(感度アップ)》  
《BRIGHTNESS(明るさ)》  
《D-WDR(デジタルワイドダイナミックレンジ)》  
《DEFOG(フォグ緩和)》  
より設定をする項目を選択、  
必要な設定をします。

【設定を終えるには】  
《RET(戻る)》  
⇒前のメニューに戻ります。  
《SAVE&END(保存&終了)》  
⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の  
状態(初期値)です。



「エリアの設定」参照 143

# EXPOSURE (露出) ②

## 1. SHUTTER(シャッター)

シャッタースピードを設定します。通常はオート (AUTO) で使用します。

《オート (AUTO)》：シャッタースピードを自動で設定します (初期設定)。

《1/30、…×25、×30》：オート (AUTO) で適応できない場合に設定します。

《FLK》：50Hz 地域での蛍光灯下使用時に選択し、フリッカーを軽減します。

## 2. AGC(オートゲインコントロール)

朝夕など明るさが徐々に変化しても、映像信号の強弱を一定にし、映像を見やすく調整する機能です。《0(暗※ノイズ減少)～15(明)》より設定します (初期値15)。

## 3. SENS-UP(感度アップ)

周囲が暗くなったときに光の量を自動調整する感度アップ機能の設定をします。

《オート (AUTO)》：光の量を自動調整します。

《OFF》：使用しない。(初期設定)

《オート (AUTO)》：《×2、×4、…×25、×30》より設定します (初期値 ×2)。

倍率を上げるほど、動きの速い物体の映像の識別が困難になります。

※AGC の値が 0 の時は—表示になり、設定変更はできません。

※シャッターの値がオート、1/30 の時以外は—表示になり、設定変更はできません。

## 4. BRIGHTNESS(明るさ)

画面の明るさを調整します。《1(暗)～100(明)》より設定します (初期値34)。

※輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

## 5. D-WDR(デジタルワイドダイナミックレンジ)

逆光時など明暗差が大きい場合でも、自然に見えるように補正をします。

《OFF》：使用しない。

《ON》：《0(暗)～8(明)》より設定します (初期値4)。

《オート (AUTO)》：明暗差が少なくなるように自動補正します。(初期設定)

## 6. DEFOG(フォグ緩和)

《OFF》：使用しない。

《オート (AUTO)》：(初期設定) 霧や雨などによる影響(低コントラスト映像)を補正します。

1. POS/SIZE：《位置 (POSITION)》《大きさ (SIZE)》を設定します。 

2. グラデーション (GRADATION)：画面のコントラストと透明度を

《0(高)～2(低)》より設定します (初期値 0)。

3. 初期設定 (DEFAULT)：フォグ緩和 (DEFOG) の設定内容を初期値に戻します。

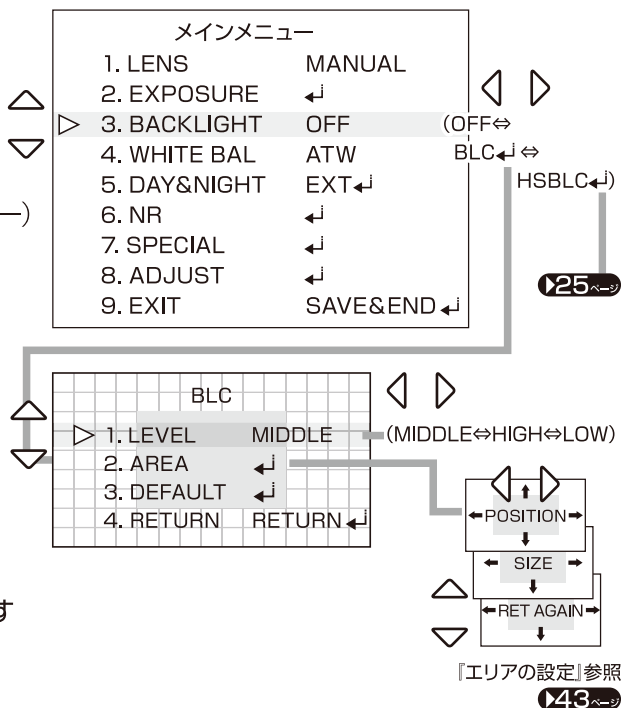
## 7. RETURN(戻る)：設定を終了します。

# BACKLIGHT (逆光補正) ①

逆光時などの明暗の差の激しい場合(白とびや黒つぶれ)に、暗い画像と明るい画像を処理して暗い部分を明るく、明るい部分を暗く補正し画面を見やすくします。補正方法の選択と詳細設定をします。



1. 決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メインメニュー)を表示します。
2. 上下ボタンで  
《BACKLIGHT(逆光補正)》を選択
3. 左右ボタンで  
《OFF》  
《BLC(逆光補正)》  
《HSBLC(ハイライト抑制逆光補正)》より選択、決定ボタンを押す  
⇒次の画面を表示します。  
必要な設定をします。



【設定を終えるには】

《RET (戻る)》

⇒前のメニューに戻ります。

《SAVE&END(保存&終了)》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。

# BACKLIGHT (逆光補正) ②

## OFF

BACKLIGHT (逆光補正) を使用しない (初期設定)。

## BLC (逆光補正)

画面内の指定した部分の明るさを基準に明るさを補正したい場合に設定します。

初期設定では画面中央を基準に一定の感度で逆光を補正しています。

補正対象エリアとレベルを変更したり、初期状態に戻すことができます。

1. LEVEL(レベル) : BLC (逆光補正) のレベルを設定します。

《初期設定 (MIDDLE)》《HIGH》《LOW》より設定します。

2. AREA(エリア) : BLC (逆光補正) を実行するエリアを設定します。

《POSITION(位置)》《SIZE(大きさ)》を設定します。

▶4.3.2

3. DEFAULT(初期設定) : BLC (逆光補正) の設定内容を初期値に戻します。

4. RETURN(戻る) : 設定を終了します。



逆光補正 OFF 時



逆光補正 ON 時

写真・イラストはイメージです。

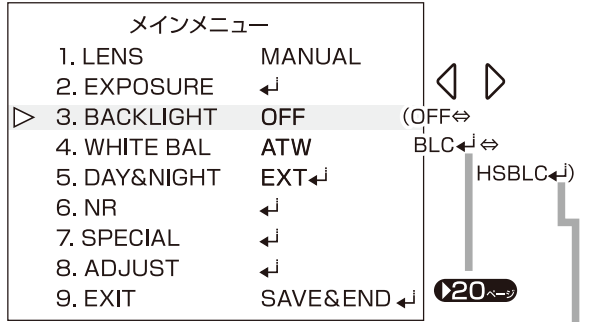


# BACKLIGHT (逆光補正) ③

逆光時などの明暗の差の激しい場合（白とびや黒つぶれ）に、暗い画像と明るい画像を処理して暗い部分を明るく、明るい部分を暗く補正し画面を見やすくします。補正方法の選択と詳細設定をします。

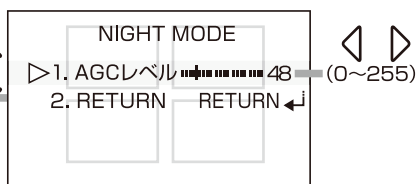


1. 決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メインメニュー)を表示します。
2. 上下ボタンで  
《BACKLIGHT(逆光補正)》を選択
3. 左右ボタンで  
《OFF》  
《BLC(逆光補正)》  
《HSBLC(ハイライト抑制逆光補正)》より選択、決定ボタンを押す  
⇒次の画面を表示します。  
必要な設定をします。



『エリアの設定』参照  
43ページ

- 【設定を終えるには】
- 《RET(戻る)》  
⇒前のメニューに戻ります。
  - 《SAVE&END(保存&終了)》  
⇒設定を保存し終了します。



項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。

# BACKLIGHT (逆光補正) ④

## HSBLC (ハイライト抑制逆光補正)

強烈な光を撮影し、光の反射で被写体の周囲が白くとんでしまうような場合に、設定したエリア内で強い光を放つ部分を黒く塗りつぶす(マスクする)ことで、他の部分への反射の影響を軽減することができます。ヘッドライトで白くとんだ車のナンバープレートの識別などに有効です。

※車のナンバープレートの識別を保証する機能ではありません。

1. **SELECT(選択)** : 《エリア 1 ~ 4》よりマスクしたいエリアを選択します。

2. **DISPLAY** : エリアごとにマスクの位置や大きさを設定します。

《ON》 : 《位置 (POSITION)》《大きさ (SIZE)》を設定します (初期設定)。 **143**

《OFF》 : 1. 選択 (SELECT) で選択中のエリア (AREA) を消します。

3. **BLACK MASK** : 強い光の当たる箇所を黒く塗りつぶします。

《ON》 : 使用する (初期設定)。

《OFF》 : 使用しない。

4. **LEVEL(レベル)** : 《0(大) ~ 100(小)》より設定します(初期値20)。

数値を下げるほど、反射が弱い部分にもマスク処理をおこないます。

5. **MODE(モード)** : HSBLC の動作モードを選択します。

《ナイト (NIGHT)》 : 低照度撮影時の明暗の光源に対し、マスクの設定をします。

1. **AGC レベル** : 《0(暗い光源) ~ 255(明るい光源)》より設定します(初期値48)。

《終日 (ALL DAY)》 : 光源の明るさに関係なくマスクがかかります。

6. **DEFAULT (初期設定)** :

ハイライト抑制逆光補正 (HSBLC) の設定内容を初期値に戻します。

7. **RETURN(戻る)** : 設定を終了します。

※周囲の環境によってはほとんど機能しない場合があります。



ハイライト補正 OFF 時



ハイライト補正 ON 時

写真・イラストはイメージです。

# WHITE BAL (ホワイトバランス) ①

ホワイトバランス(光源による白の違いを補正)の方法の選択と詳細設定をします。



1.決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メニュー)  
を表示します。

2.上下ボタンで  
《WHITE BAL  
(ホワイトバランス)》を選択

3.左右ボタンで  
《ATW(オートラッキングホワイトバランス)》  
《AWC→SET

(オートホワイトバランスコントロールモード)》

《IN DOOR(室内)》

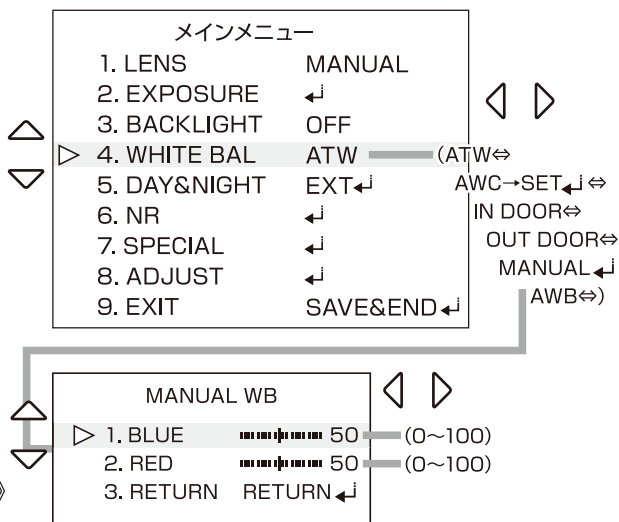
《OUT DOOR(室外)》

《MANUAL(マニュアル)》

《AWB(オートホワイトバランス)》

より選択、

必要な設定をします。



【設定を終えるには】

《RET(戻る)》

⇒前のメニューに戻ります。

《SAVE&END(終了&保存)》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の  
状態(初期値)です。

# WHITE BAL (ホワイトバランス) ②

## ATW(オートトラッキングホワイトバランス)

色温度を照度に応じて自動追尾します(初期設定)。通常は ATW で使用します。  
※AWB より補正範囲が狭くなります。

## AWC→SET(オート ホワイトバランス コントロールモード)

光源が変化しない場合での撮影に適しています。

以下のような環境で色温度が完全に調整できない場合に選択します。

- ・色温度が非常に高い環境の場合
- ・暗闇に囲まれている環境の場合
- ・常に光が変わるような蛍光灯環境の場合
- ・特定の色にかたよっている環境の場合

お使いの環境でカメラを白紙に向けて画面いっぱいに映し、決定ボタンを押します。

※条件が変化した場合は再調整が必要です。

## IN DOOR(室内)

屋内撮影に合わせて色温度を固定します。

## OUT DOOR(室外)

屋外撮影に合わせて色温度を固定します。

## MANUAL(マニュアル)

手動で色温度を設定します。

画面を見ながら青み(BLUE)と赤み(RED)を増減して調整します。

色味は《0(弱)～100(強)》より設定します(初期値50)。

## AWB(オート ホワイトバランス)

撮影場所の環境(屋内、屋外、電球、夕日など)により色温度がそれぞれ異なり、肉眼では「白色」に見えてもカメラでは不自然な色に映る場合、より「白色」に見えるように自動補正します。

※ATW より補正範囲が広くなりますが、薄い色が白くなる場合があります。

# DAY&NIGHT (デイ & ナイト) ①

明るい昼間は特徴を捉えやすいカラーで撮影し、暗くなると自動的に白黒映像に切り換わり感度を上げて撮影できる、デイ & ナイト機能の選択と設定をします。



1. 決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メニュー)  
を表示します。

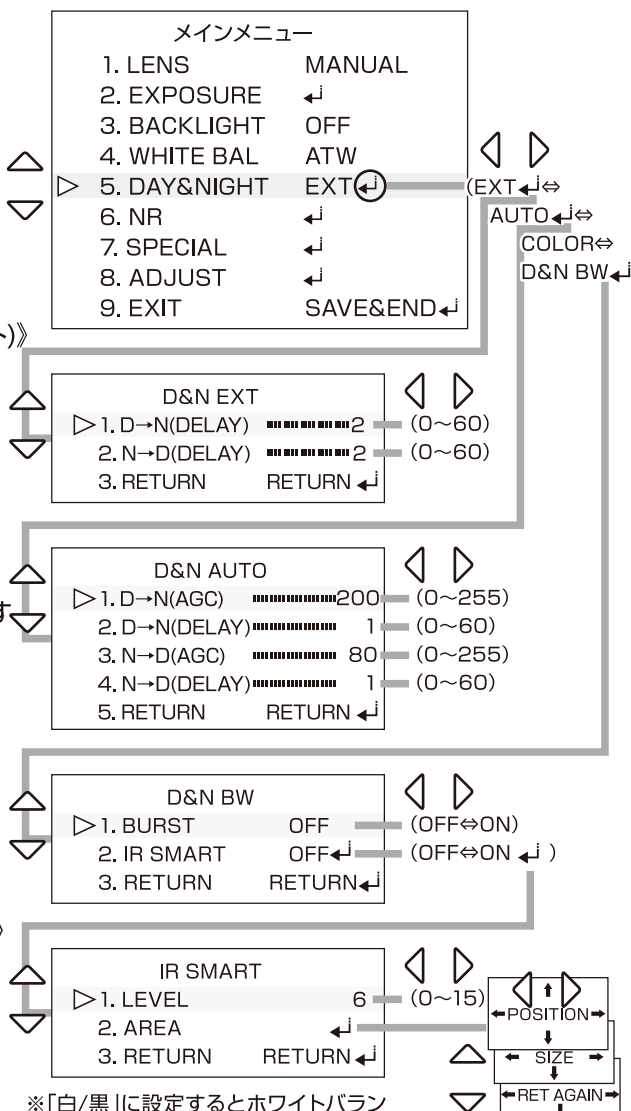
2. 上下ボタンで  
《DAY&NIGHT(デイ&ナイト)》  
を選択

3. 左右ボタンで  
《EXT(D&N EXT)》  
《D&N AUTO(オート)》  
《COLOR(カラー)》  
《D&N(白/黒)》

より選択、決定ボタンを押す  
⇒次の画面を表示します。  
必要な設定をします。

【設定を終えるには】  
《RET(戻る)》  
⇒前のメニューに戻ります。

《SAVE&END(終了&保存)》  
⇒設定を保存し終了します。



項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。

※「白/黒」に設定するとホワイトバランスは「---」となります。

『エリアの設定』参照 **43**

# DAY&NIGHT (デイ & ナイト) ②

## EXT(D&N EXT)

カメラ本体内蔵の照度センサーにより周囲の明るさを感じ、昼モード(カラー)と夜モード(白黒)の切り換えをおこないます。感知から切り換えまでの遅延時間を設定します。薄暗い環境で昼モードと夜モードが頻繁に切り換わる場合は、値を大きくします。

1. D→N(DELAY)：昼→夜《0(速)～60(遅)》より設定します(初期値2)。
2. N→D(DELAY)：夜→昼《0(速)～60(遅)》より設定します(初期値2)。
3. RETURN(戻る)：設定を終了します。

## D&N AUTO(オート)

映像の明るさにより、昼モード(カラー)と夜モード(白黒)を切替えます。

※通常はEXT(D&N EXT)を使用します。

1. D→N(AGC)：昼→夜《0(明)～255(暗)※》より設定します(初期値200)。
2. D→N(DELAY)：昼→夜《0(速)～60(遅)》より設定します(初期値1)。
3. N→D(AGC)：夜→昼《0(明)～255(暗)※》より設定します(初期値80)。
4. N→D(DELAY)：夜→昼《0(速)～60(遅)》より設定します(初期値1)。
5. RETURN(戻る)：設定を終了します。

※露出(EXPOSURE)→オートゲインコントロール(AGC)で設定した値により変動します。

## COLOR(カラー)

昼モード(カラー)の状態に固定します。暗くなると赤外線が照射します。

## D&N BW(白 / 黒)

夜モード(白黒の状態)に固定します。暗くなると赤外線が照射します。

夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り換わることを防ぐことができます。

### 1. BURST(バースト)

カラーバースト信号を白黒映像信号に含めるまたは含めないを選択します。

《OFF》：含めない(初期設定)。《ON》：含める。

※通常はOFFで使用します。カラーノイズが低減します。

### 2. IR SMART(スマート IR)

赤外線投光時の反射量を自動で分析し、カメラへ向かって人物が近づいてきた場合でも白とびを抑えます。

《ON》：必要に応じて設定します。《OFF》：使用しない。(初期設定)

1. LEVEL(レベル)：《0(弱)～15(強)》より設定します(初期値6)。

2. AREA(エリア)：《位置(POSITION)》《大きさ(SIZE)》を設定します。

3. RETURN(戻る)：設定を終了します。

143→

3. RETURN(戻る)：設定を終了します。

# NR (ノイズリダクション) ①

夜間など低照度撮影時のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション (NR) 機能の選択と設定をします。

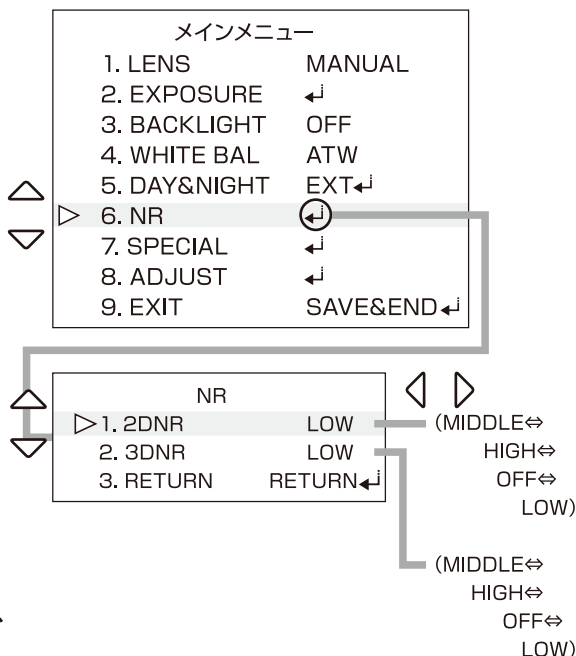


1. 決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メニュー) )  
を表示します。

2. 上下ボタンで  
《NR(ノイズリダクション)》  
を選択

3. 決定ボタンを押す  
⇒次の画面を表示します。

4. 上下ボタンで  
《2DNR》  
《3DNR》  
より設定をする項目を選択、  
必要な設定をします。



【設定を終えるには】

《RET(戻る)》

⇒前のメニューに戻ります。

《SAVE&END(終了&保存)》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の  
状態(初期値)です。

# NR (ノイズリダクション) ②

## 1. 2DNR

平面的なノイズを特定し抑制します。移動する被写体をより適切に映し出すため、視野内の移動する被写体に適用されます。

《MIDDLE》

《HIGH》

《OFF》：2DNR を使用しない。

《LOW》（初期設定）

より選択します。

## 2. 3DNR

平面的なノイズに加え、時間的なノイズを特定し抑制します。視野内の静止領域に適用されます。

《MIDDLE》

《HIGH》

《OFF》：3DNR を使用しない。

《LOW》（初期設定）

より選択します。

## 3. RETURN (戻る)

設定を終了します。

《RET(戻る)》：前のメニューに戻ります。

《SAVE&END (保存&終了)》：設定を保存し終了します。

※変更する必要がなければ初期設定のまま使用します。

明るさが低減する場合がありますので、画面を見ながら調整してください。



# SPECIAL (スペシャル機能) ①

カメラタイトル (CAM TITLE) の設定、上下反転や左右反転などのデジタル効果 (D-EFFECT) の設定をします。



1. 決定ボタンを押す

⇒MAIN MENU(メニュー) を表示します。

2. 上下ボタンで

《SPECIAL(スペシャル機能)》

を選択

3. 決定ボタンを押す

⇒次の画面を表示します。

4. 上下ボタンで

《CAM TITLE(カメラタイトル)》

《D-EFFECT(デジタル効果)》

《MOTION(動き検知)》

《PRIVECY(プライバシーマスク)》

《LANGUAGE(言語)》

《DEFECT(欠陥画素補正)》

より設定をする項目を選択、必要な設定をします。

【設定を終えるには】

《RET(戻る)》

⇒前のメニューに戻ります。

《SAVE&END(終了&保存)》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。

メインメニュー	
1. LENS	MANUAL
2. EXPOSURE	←j
3. BACKLIGHT	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. DAY&NIGHT	EXT←j
6. NR	←j
7. SPECIAL	⊕
8. ADJUST	←j
9. EXIT	SAVE&END←j

SPECIAL	
▷ 1. CAM TITLE	OFF (OFF⇔ON←j)
2. D-EFFECT	←j
3. MOTION	OFF (X35←j)
4. PRIVACY	OFF (X37←j)
5. LANGUAGE	JPN (X37←j)
6. DEFECT	←j (X39←j)
7. RS485	←j (X39←j)
8. RETURN	RETURN←j

CAM TITLE	
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	
A B C D E F G H I J K	
L M N O P Q R S T U V	
W X Y Z → ← ↑ ↓ ( )	
← → CLR POS END	
-----	



文字を選択します。



画面下部に文字が表示します (最大15文字)。

D-EFFECT	
▷ 1. FREEZE	OFF (OFF⇔ON)
2. MIRROR	OFF (OFF⇔MIRROR⇔)
3. NEG.IMAGE	OFF (V-FLIP⇔ROTATE)
4. RETURN	RETURN←j (OFF⇔ON)

# SPECIAL (スペシャル機能) ②

## 1. CAM TITLE(カメラタイトル)

個々のカメラ画面上の任意の場所にタイトル(数字、アルファベット、記号を最大15文字まで)を表示します。複数のカメラを管理する場合に便利な機能です。

※タイトルはリセット(RESET)しても情報が残ります。

《OFF》：カメラタイトル(CAM TITLE)を使用しない(初期設定)。

《ON》：使用する。決定ボタンで設定画面へ。

← ：決定ボタンでタイトル表示欄を左に移動します。

→ ：決定ボタンでタイトル表示欄を右に移動します。

CLR：決定ボタンで文字を全て消去します。

POS：決定ボタンでポジション設定画面に切り換わります。

上下左右ボタンで任意の位置を設定します。

決定ボタンで1つ前の画面に戻ります。

END：決定ボタンで設定を終了し、1つ前の画面に戻ります。

この欄より数字、 アルファベット、 記号を選択します。	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z ▶ ◀ ↕ Ⓣ ( ) _ _ ■ / = & : ~ , .
-----------------------------------	---

操作項目	←	→	CLR	POS	END
------	---	---	-----	-----	-----

タイトル表示欄	_____
---------	-------

## 2. D-EFFECT(デジタル効果)

デジタル映像処理を設定します。

1. FREEZE(フリーズ) 《OFF》：使用しない(初期設定)。

《ON》：選択時の映像を静止画で表示します。

2. MIRROR(ミラー) 《OFF》：使用しない(初期設定)。

《ミラー(MIRROR)》：映像を左右反転します。

《上下反転(V-FLIP)》：映像を上下反転します。

《回転(ROTATE)》：映像を180度回転します。

※フリーズの設定がONの時は---表示になり、設定変更はできません。

3. NEG.IMAGE 《OFF》：使用しない(初期設定)。

《ON》：映像をネガ調に反転して表示します。

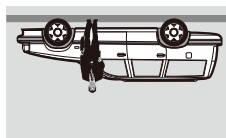
4. RETURN(戻る)：設定を終了します。



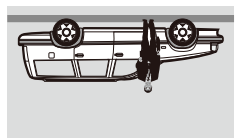
OFF(正位置)



ミラー



V-FLIP



回転

写真・イラストはイメージです。

# SPECIAL (スペシャル機能) ③

撮影範囲に動きがあった時にお知らせする、MOTION(動き検知)の設定をします。



1. 決定ボタンを押す

⇒MAIN MENU(メニュー)を表示します。

2. 上下ボタンで

《SPECIAL(スペシャル機能)》

を選択

3. 決定ボタンを押す

⇒次の画面を表示します。

4. 上下ボタンで

《CAM TITLE(カメラタイトル)》

《D-EFFECT(デジタル効果)》

《MOTION(動き検知)》

《PRIVECY(プライバシーマスク)》

《LANGUAGE(言語)》

《DEFECT(欠陥画素補正)》

より設定をする項目を選択、  
必要な設定をします。

【設定を終えるには】

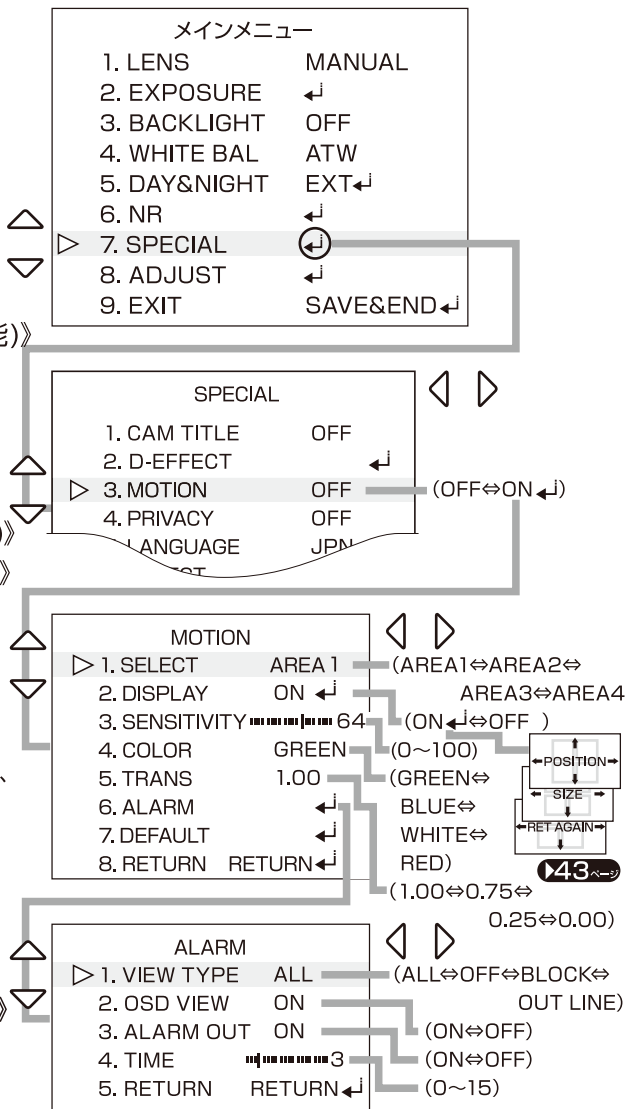
《RET(戻る)》

⇒前のメニューに戻ります。

《SAVE&END(終了&保存)》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の  
状態(初期値)です。



# SPECIAL (スペシャル機能) ④

## 3. MOTION (動き検知)

撮影範囲に動きがあった時に検知エリアを表示します。

《OFF》：使用しない(初期設定)。

《ON》：使用する。決定ボタンで設定画面へ。

※動き検知の機能を使用すると被写体がうまく映らないなど、使用に適さない場合があります。



エリア(AREA)1(初期値 GREEN)  
エリア(AREA)2(初期値 RED)  
エリア(AREA)3(初期値 WHITE)  
エリア(AREA)4(初期値 BLUE)

### 1. SELECT(選択)：選択中のエリアは点滅表示します。

《エリア(AREA)1～エリア(AREA)4》より選択します。

最大4箇所まで設定できます。

### 2. DISPLAY：各エリアごとに位置や大きさを設定します。

《ON》：《位置(PPOSITION)》《大きさ(SIZE)》を設定(初期設定)。 **43**

《OFF》：1. 選択(SELECT)で選択中のエリア(AREA)を消します。

### 3. SENSITIVITY(検知感度)：エリア内の検知感度を設定します。

《0(弱)～100(強)》より設定します(初期値64)。

※エリア1とエリア2、エリア3とエリア4は連動しています。

### 4. COLOR(カラー)：検知エリアの色を設定します。

《GREEN》《BLUE》《WHITE》《RED》より選択します(初期値GREEN)。

### 5. TRANS(トランス)：検知範囲の中の透明度を設定します。

《1.00(小)》《0.75》《0.25》《0.00(大)》より選択します(初期値1.00)。

### 6. ALARM(アラーム)：アラーム表示の設定をします。

#### 1. ビュータイプ：撮影範囲に動きがあった時のビュータイプを選択します。

《ALL》：ブロックとアウトラインを両方を表示する(初期設定)。

《OFF》：表示しない。

《ブロック(BLOCK)》：ブロックのみ表示する。

《アウトライン(OUT LINE)》：アウトラインのみ表示する。

#### 2. OSD VIEW: 撮影範囲に動きがあった時に「MOTION DETECTED」と表示。

《ON》：表示する(初期設定)。《OFF》：表示しない。

#### 3. ALARM OUT(アラームアウト)

※本機では使用しない機能です。

#### 4. TIME(タイム)：ビュータイプの表示時間(秒)を設定をします。

《0～15(初期値3)》より設定します。

#### 5. RETURN(戻る)：設定を終了します。

### 7. DEFAULT(初期設定)：動き検知(MOTION)の設定内容を初期値に戻します。

### 8. RETURN(戻る)：設定を終了します。

写真・イラストはイメージです。

# SPECIAL (スペシャル機能) ⑤

映像の一部を隠してプライバシーに配慮するPRIVACY(プライバシーマスク)と、LANGUAGE(言語)の設定をします。



1.決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メニュー)  
を表示します。

2.上下ボタンで  
《SPECIAL(スペシャル機能)》  
を選択

3.決定ボタンを押す  
⇒次の画面を表示します。

4.上下ボタンで  
《CAM TITLE(カメラタイトル)》  
《D-EFFECT(デジタル効果)》  
《MOTION(動き検知)》  
《PRIVECY(プライバシーマスク)》  
《LANGUAGE(言語)》  
《DEFECT(欠陥画素補正)》

より設定をする項目を選択、  
必要な設定をします。

【設定を終えるには】

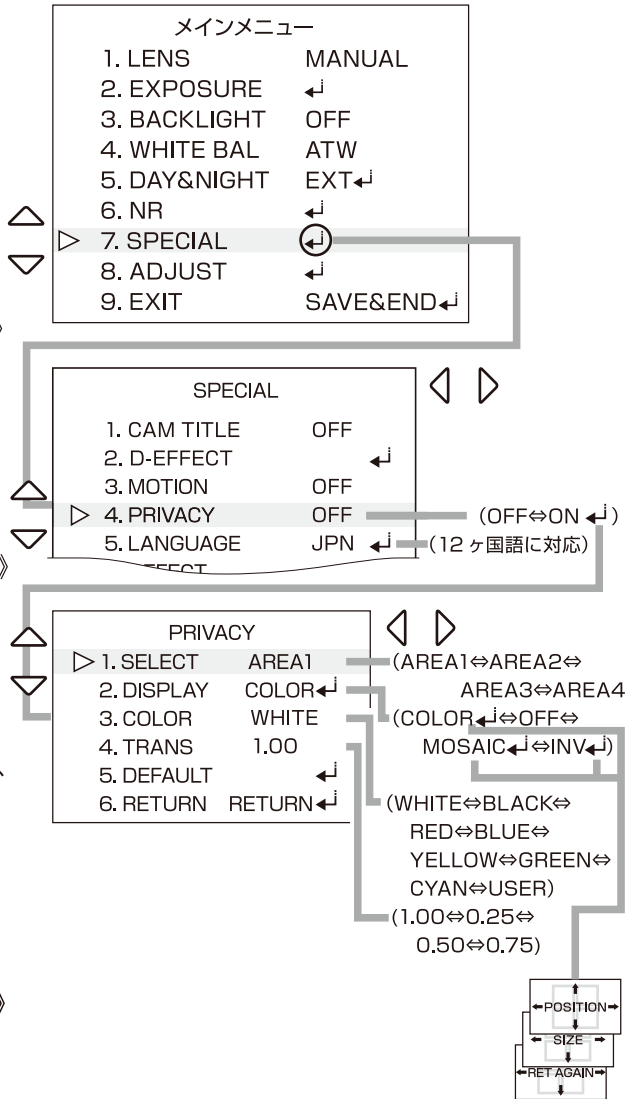
《RET(戻る)》

⇒前のメニューに戻ります。

《SAVE&END(終了&保存)》

⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の  
状態(初期値)です。



# SPECIAL (スペシャル機能) ⑥

## 4. PRIVACY (プライバシーマスク)

映像の一部を隠しプライバシーに配慮する、プライバシーマスク (PRIVACY) の設定をします。

《OFF》：使用しない (初期設定)。

《ON》：プライバシーマスク (PRIVACY) を使用する。決定ボタンで設定画面へ。

1. **SELECT (選択)**：最大 4 箇所まで設定できます。

《エリア (AREA) 1 ~ エリア (AREA) 4》より選択します。

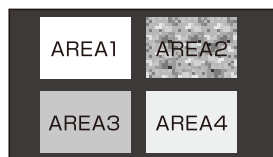
各エリアは初期設定で次のように設定済です。

エリア (AREA) 1：カラー (COLOR) 白 (WHITE)

エリア (AREA) 2：モザイク (MOSAIC)

エリア (AREA) 3：インバータ (INV.)

エリア (AREA) 4：カラー (COLOR) 黄 (YELLOW)



2. **DISPLAY**：エリアごとにマスクの種類を選択し、位置と大きさを設定します。

《カラー (COLOR)》：単色のベタ塗り。3. **カラー (COLOR)** で色変更します。

決定ボタンで：《位置 (POSITION)》《大きさ (SIZE)》を設定します。▶4.3<small>P.39</small>

《OFF》：1. **選択 (SELECT)** で選択中のエリア (AREA) を消します。

《モザイク (MOSAIC)》：モザイクでマスクをかけます。

決定ボタンで：《位置 (POSITION)》《大きさ (SIZE)》を設定します。▶4.3<small>P.39</small>

《インバータ (INV.)》：ネガ調に反転してマスクをかけます。

決定ボタンで：《位置 (POSITION)》《大きさ (SIZE)》を設定します。▶4.3<small>P.39</small>

3. **COLOR (カラー)**：各エリアの色を変更できます。

《WHITE (初期設定)》《BLACK》《RED》《BLUE》《YELLOW》

《GREEN》《CYAN》《USER：ディーブグリーン》より選択します。

4. **TRANS (トランス)**：

2. **DISPLAY** でカラーを選んでいる場合に透明度を設定をします。

《1.00 (濃) / (初期設定)》《0.25 (淡)》《0.50》《0.75》より選択します。

5. **DEFAULT (初期設定)**：

プライバシーマスク (PRIVACY) の設定内容を初期値に戻します。

6. **RETURN (戻る)**：設定を終了します。

## 5. LANGUAGE (言語)

12ヶ国語に対応しています。《ENG (初期設定)》

写真・イラストはイメージです。

# SPECIAL (スペシャル機能) ⑦

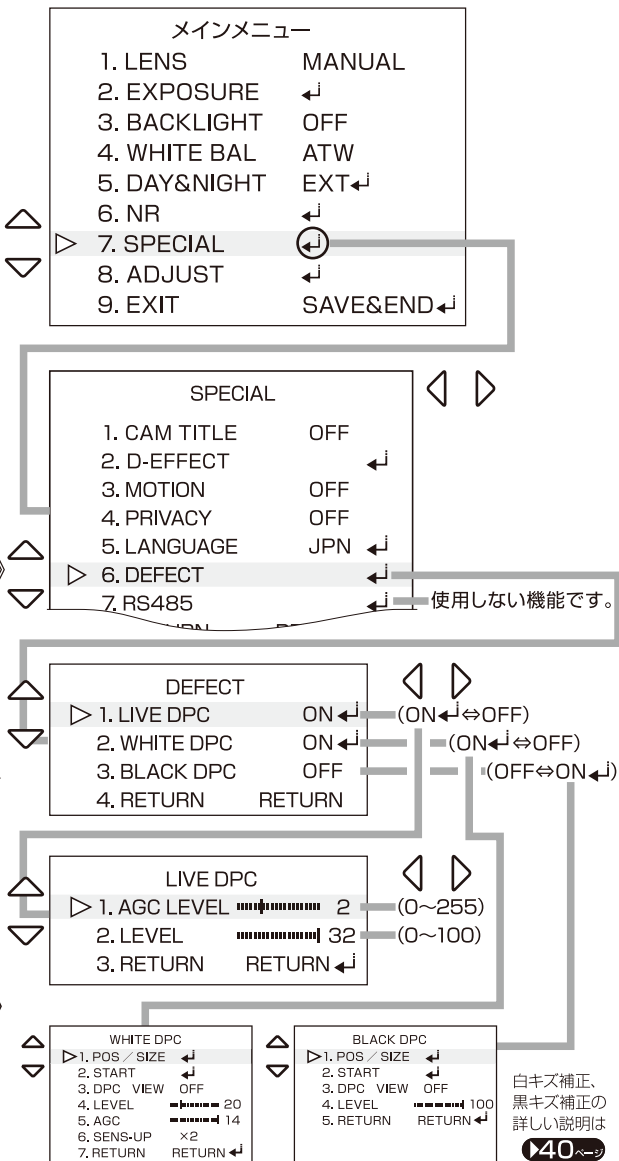
画面上のドット欠けをデジタル修正する、DEFECT(欠陥画素補正)の設定をします。  
 ※通常は使用しない項目があります。



1. 決定ボタンを押す  
⇒MAIN MENU(メニュー)を表示します。
2. 上下ボタンで  
《SPECIAL(スペシャル機能)》を選択
3. 決定ボタンを押す  
⇒次の画面を表示します。
4. 上下ボタンで  
《CAM TITLE(カメラタイトル)》  
《D-EFFECT(デジタル効果)》  
《MOTION(動き検知)》  
《PRIVECY(プライバシーマスク)》  
《LANGUAGE(言語)》  
《DEFECT(欠陥画素補正)》より設定をする項目を選択、必要な設定をします。

- 【設定を終えるには】
- 《RET(戻る)》  
⇒前のメニューに戻ります。
  - 《SAVE&END(終了&保存)》  
⇒設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。



白キズ補正、  
黒キズ補正の  
詳しい説明は

▶40ページ

# SPECIAL (スペシャル機能) ⑧

## 6. DEFECT (欠陥画素補正)

画面上のドット欠けを周辺画素の輝度情報からデジタル修正し、白点または黒点ノイズの発生を軽減します。欠陥画素補正 (DEFECT) の設定をします。

《ON》：使用する。決定ボタンで詳細設定へ。《OFF》：使用しない。

1. LIVE DPC (ライブ欠陥画素補正)：リアルタイムで欠陥画素補正をします。

1. AGC LEVEL (AGC レベル)：夜間など暗い場合の設定をします (初期値 2)。

《0 (弱) ~ 255 (強)》より設定します。

2. LEVEL (レベル)：昼間など明るい場合の設定をします (初期値 32)。

《0 (小) ~ 100 (大)》より設定します。

3. RETURN (戻る)：設定を終了します。

2. WHITE DPC (白キズ補正)：画面上の白いドットを修正します。

1. POS/SIZE：《位置 (POSITION)》《大きさ (SIZE)》を設定します。 **143**

2. START (スタート)：エリア、レベルの設定後、決定ボタンを押すと、

「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」と表示します。

光が入らない状態で決定ボタンを押します。

3. DPC VIEW：白キズ (ドット欠け) の確認画面を表示します。

《OFF》：使用しない (初期設定)。《ON》：黒い確認画面を表示します。

4. LEVEL (レベル)：補正レベル値を設定します (初期値 8)。

《0 (小) ~ 100 (大)》より設定します。

5. AGC：AGC 値を《0 (小) ~ 14 (大)》より設定します (初期値 14)。

6. SENS-UP (感度アップ)：補正に対する感度を設定します (初期値 ×2)。

《×2》《×4》《×6》《×8》《×10》《×15》《×20》《×25》《×30》より設定。

7. RETURN (戻る)：設定を終了します。

3. BLCK DPC (黒キズ補正)：画面上の黒いドットを修正します。

2. START (スタート)：エリア、レベルの設定後、レンズに光が充分入るまたは、

白い紙などを撮影し、画面全体が白くなった状態で決定ボタンを押します。

3. DPC VIEW：黒キズ (ドット欠け) の確認画面を表示します。

《OFF》：使用しない (初期設定)。《ON》：白い確認画面を表示します。

※その他の操作方法は 2. WHITE DPC (白キズ補正) を参照。

## 7. RS485

シリアル通信の規格の一つです。

※本機では使用しない機能です。



# ADJUST (調整) ①

接続するモニターやレンズなどに関する設定をします。  
 ※通常は使用しない項目があります。



1. 決定ボタンを押す  
 ⇒ MAIN MENU(メニュー)を表示します。

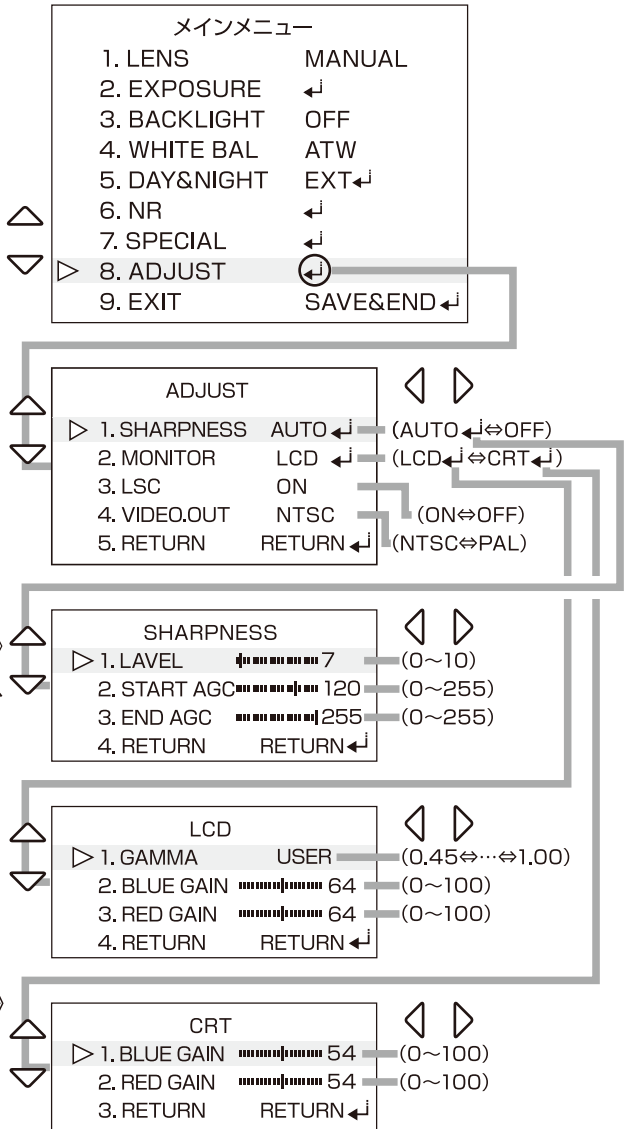
2. 上下ボタンで  
 《ADJUST(調整)》を選択

3. 決定ボタンを押す  
 ⇒ 次の画面を表示します。

4. 上下ボタンで  
 《SHARPNESS》  
 《MONITOR(モニタ)》  
 《LSC(レンズ沈み補正)》  
 《VIDEO.OUT(ビデオアウト)》より設定をする項目を選択、必要な設定をします。

【設定を終えるには】  
 《RET(戻る)》  
 ⇒ 前のメニューに戻ります。  
 《SAVE&END(終了&保存)》  
 ⇒ 設定を保存し終了します。

項目・数値は、お買い上げ時の状態(初期値)です。



# ADJUST (調整)②

## 1. SHARPNESS (シャープネス)

映像の輪郭を強調しシャープにみえる補正をおこないます。

《オート》：決定ボタンで設定画面へ (初期設定)。《OFF》：無効。

※画像によってはノイズが目立つ場合があります。

1. **LEVEL(レベル)**：輪郭の強調レベルを設定します(初期値 7)。

《0(弱)～10(強)》より設定します。

2. **START AGC(スタート AGC)**：輪郭強調を開始する AGC のレベルを設定します(初期値 120)。《0(弱)～255(強)》より設定します。

3. **END AGC**：輪郭強調を終了する AGC のレベルを設定します(初期値 255)。

《0(弱)～255(強)》より設定します。

4. **RETURN(戻る)**：設定を終了します。

## 2. MONITOR (モニタ)

お使いのモニターの種類を《液晶(LCD)》《ブラウン管(CRT)》より選択します。

1. **GAMMA(ガンマ)**：液晶の明るさの値を設定します(初期値 USER)。

《USER/0.45(明)～1.00(暗)》より設定します。

※ USER の値を編集することはできません。

※ CRT にはガンマの設定はありません。

2. **BLUE GAIN**：画面の青みの値を設定します(初期値 64)。

《1(弱)～100(強)》より設定します。

3. **RED GAIN**：画面の赤みの値を設定します(初期値 64)。

《1(弱)～100(強)》より設定します。

4. **RETURN(戻る)**：設定を終了します。

## 3. LSC(レンズ沈み補正)

レンズの中心部に比べて周辺部が暗くなるレンズ特性を補正します。

《ON》：有効 (初期設定)。《OFF》：無効。

## 4. VIDEO.OUT(ビデオアウト)

ビデオ信号システムに関する設定です。

《NTSC》：NTSC で使用します (初期設定)。《PAL》：本機では使用しません。

※本機では NTSC の設定を絶対に変更しないでください。

## 5. RETURN(戻る)

設定を終了します。

# AREA(エリア)の設定

各設定でのAREA(エリア)のPOSITION(位置)やSIZE(大きさ)を設定する場合の基本操作です。



## 《POSITION》の設定

1. 上下左右ボタンで位置を変更

⇒ エリアの位置を移動します。

※ 左上の点を基準にします

2. 決定ボタンを押す

⇒ 《SIZE》を表示します。

## 《SIZE》の設定

3. 左右ボタンで横幅を変更

⇒ 右辺のみ移動します。

4. 上下ボタンで縦幅を変更

⇒ 下辺のみ移動します。

5. 決定ボタンを押す

⇒ 《RET AGAIN》を表示します。

【設定を終えるには】

《RET(戻る)》を選択

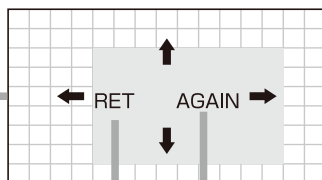
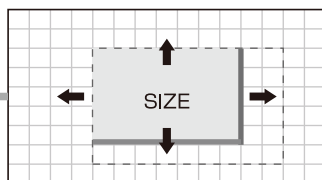
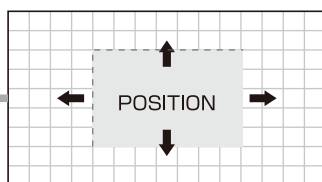
⇒ 前のメニューに戻ります。

【再び設定を続けるには】

《AGAIN(再び)》を選択

⇒ 《POSITION》を表示します。

メインメニュー



1つ前の画面に戻る。

《POSITION》へ。

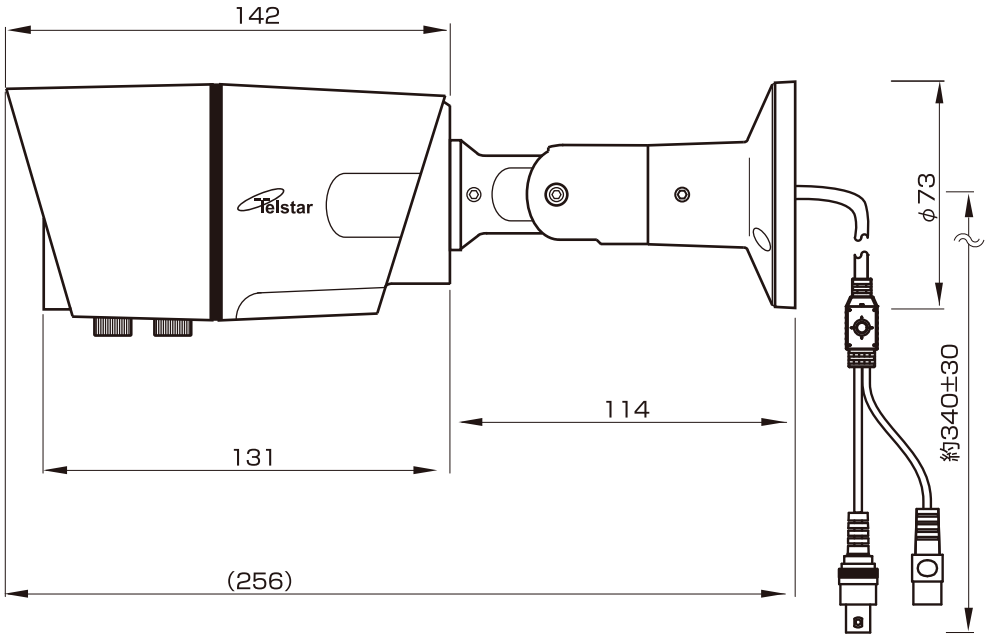
# 仕様

撮像素子	SONY 2.4M CMOS センサー搭載
画素数	200 万画素
解像度	1920x1080
走査方式	プログレッシブスキャン
水平解像度	1000TVL
OSD	○
UTC 機能	○ ※UTC コントローラ UT-H02 は対応していません
逆光補正機能	D-WDR、逆光補正、ハイライト補正、オフ
WDR(ワイドダイナミックレンジ補正)機能	ロー、ミドル、ハイ、オフ
ホワイトバランス	ATW、プッシュロック、マニュアル、AWB
DNR(デジタルノイズリダクション)	2DNR、3DNR
オートゲインコントロール機能	レベル調整可
最低被写体照度	0.0001lux
赤外線投光距離	20 ~ 25m
スマート IR	○
デイ/ナイト	赤外線同調、カラー、B/W ※IR カットフィルター自動切替え
フリッカレス機能	○
ズーム機能	○
防水性能	IP66 相当
マイク内蔵	—
レンズ / 水平画角	f=3.0mm ~ 10.5mm/約 94° ~ 35°
映像出力	AHD2.0、CVBS(コンポジット 1.0Vp-p75Ω)
言語	ENGLISH、繁中、簡中(12ヶ国語に対応)
その他機能	
動作温度・湿度	-5℃~ 40℃・80% 以下
電源・消費電流	DC12V・最大 5.5W(350mA)
本体ケーブル長	約 34cm
天吊り対応	○
カメラ側コネクタ	BNC、DC
付属品	AC アダプター×1、防犯ステッカー×1、十字キーボタンカバー×1、取扱説明書×1、取付ネジ×3、コンクリートアンカー×3、六角レンチ×1、20m ケーブル
外形寸法	73×82×256mm
重量	約 520g

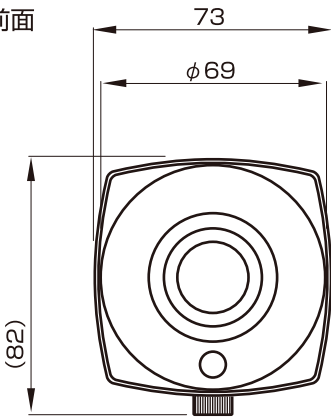
製品の的外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。

# 外形寸法図

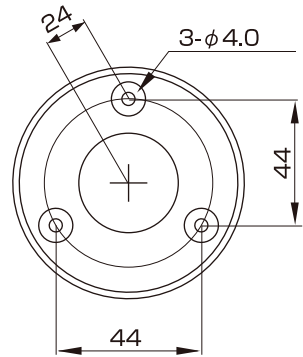
側面（壁面に設置した状態）



前面



ブラケット



(寸法単位: mm)

# 別売りオプション

(2020年6月現在)

## AHD2.0 レコーダー

### AHD-A6124HM-T

オープン価格

JAN コード 4986778573457

#### ■セット内容

- レコーダー本体×1
- 電源アダプター(ケーブル長約1.5m)×1
- 電源アダプターケーブル約1.5m)×1
- リモコン×1/単4乾電池(テスト用)×2
- マウス×1/ネジ×1(HDD用)×4
- RS485用アタッチメント×1/CD-ROM×1
- 取扱説明書(保証書付き)×1



## AHD2.0 レコーダー

### HDR-604

オープン価格

JAN コード 4986778573471

#### ■セット内容

- レコーダー本体×1
- ACアダプター、電源ケーブル 各1
- リモコン×1/単4乾電池(テスト用)×2
- マウス×1/取扱説明書(保証書付き)×1



## AHD コンバーター

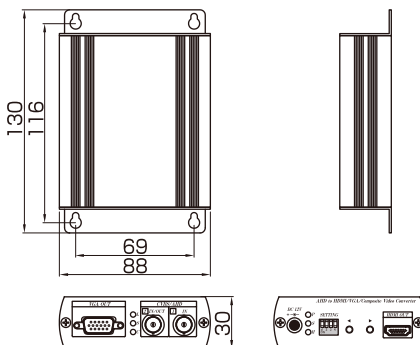
### CV-H4SP

オープン価格

JAN コード 4986778573259

#### ■セット内容

- 本体×1
- ACアダプター×1
- 取付ネジ×4
- コンクリートアンカー×4
- 取扱説明書(保証書付)×1



# 困ったとき ①

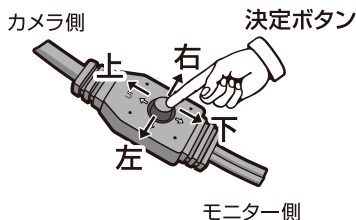
こんなとき  
(症状など)

原因と対応

勝手にメニュー画面が出てきてしまった。

- メニュー画面は決定ボタンを押すと出てきます。メニュー画面を終了するとカメラ画面に戻ります。

カメラの十字キーボタンを使用した場合



1. 上下ボタンで《EXIT (終了) 左下》を選択
2. 決定ボタンを押す  
⇒カメラ画面に戻ります。

メインメニュー

メインメニュー	
1. LENS	MANUAL
2. EXPOSURE	←
3. BACKLIGHT	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. DAY&NIGHT	EXT ←
6. NR	←
7. SPECIAL	←
8. ADJUST	←
9. EXIT	SAVE&END ←

メインメニュー	
1. LENS	MANUAL
2. EXPOSURE	←
3. BACKLIGHT	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. DAY&NIGHT	EXT ←
6. NR	←
7. SPECIAL	←
8. ADJUST	←
9. EXIT	SAVE&END ←

色々操作したら設定がわからなくなった。

- カメラの設定をお買い上げ時の状態 (初期値) に戻します。  
→ “EXIT (終了)” → “RESET (リセット)” → “YES”

▶20へ▶

メニュー画面の操作が動かなくなってしまった。

- カメラの電源の抜き差しをします。  
カメラの設定をお買い上げ時の状態 (初期値) に戻します。  
→ “EXIT (終了)” → “RESET (リセット)” → “YES”

▶20へ▶

写真・イラストはイメージです。

# 困ったとき ②

こんなとき  
(症状など)

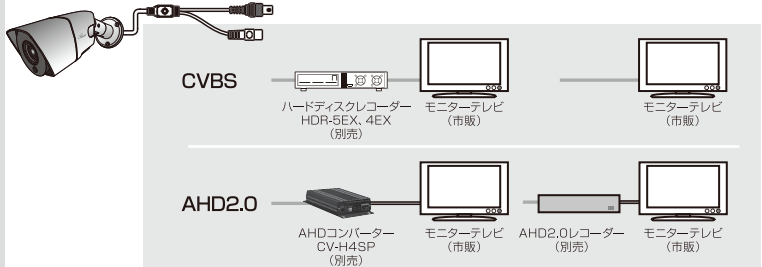
原因と対応

映像が映らない

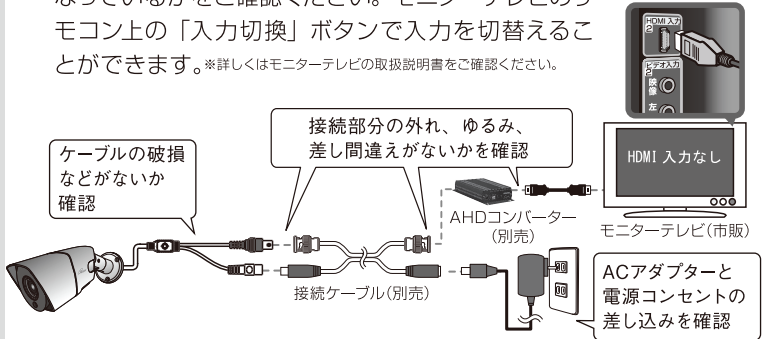


- カメラの映像出力モードを確認してください。

▶07ページ



- 接続ケーブルがしっかり接続されているか、もう一度ご確認ください。
- 映像出力モードの設定が間違っていないか、もう一度ご確認ください。
- モニターテレビの入力画面が、接続した入力番号になっているかをご確認ください。モニターテレビのリモコン上の「入力切替」ボタンで入力を切替えることができます。\*詳しくはモニターテレビの取扱説明書をご確認ください。



映像が暗い

- “EXPOSURE (露出)” → “明るさ” の値が低く設定されていませんか？ → 適切な値に調整してください。

▶21ページ

映像がちらつく

- 電源周波数が50Hzの地域の場合、蛍光灯、LED、水銀灯の下で撮影すると画面にちらつきが発生することがあります。

画面の色みがおかしい

- “WHITE BAL (ホワイトバランス)” で設定をしておいてください。

▶27ページ

明るい場所でも映像が白黒になる

- “デイ/ナイト” を “B/W” にしている場合、白黒撮影に切り換わります。白黒映像にたくない場合は → “デイ/ナイト” を “EXT” か “カラー” にしてください。

▶29ページ

写真・イラストはイメージです。



# 困ったとき ③

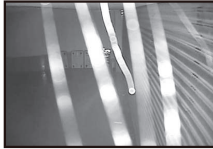
こんなとき  
(症状など)

原因と対応

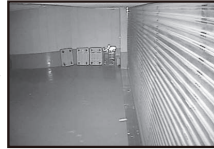
暗視映像が白っぽくなったり、ボケてみえる

- フロントガラスの表面に汚れが付着しますと、照射された赤外線が反射するため、暗視映像が白っぽくなったり白くぼやけた物体が映ることがあります。それらの症状を防ぐためにも定期的にレンズの掃除をしてください。

蜘蛛の巣がある状態



蜘蛛の巣をとった状態



汚れている状態

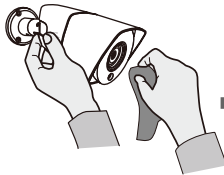


汚れを取り除いた状態

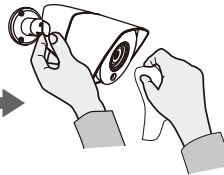


## 掃除の手順

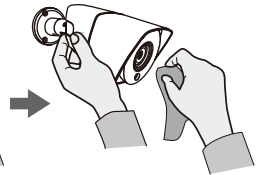
レンズにキズがつかないように、必ず柔らかい布を使用します。



乾いた布でホコリを落としてください。



中性洗剤(1~2%の水溶液)を含んだ布で汚れを拭いてください。



乾いた布で、しっかりと水分を拭き取ってください。

購入・設置したばかりなのに夜間の映像だけほとんど真っ暗

- 軒や壁面に赤外線が反射し白とび状態になると、その先の映像はほとんど真っ暗になる場合があります。カメラの向きを調整するか、場合によってはカメラの設置場所を変更してください。

写真・イラストはイメージです。